

構成団体における令和6年度の新規又は拡充の取組について

1 岩手県中小企業団体中央会

時 期	内 容
	<p>1 企業組合等創業支援事業 《取組目標》開催回数：1回 女性・若者等有するスキルや社会的課題に対する意識・視点等を活かしたビジネスモデルの構築と新規創業促進及び起業マインドの醸成を図るため、創業ツールの一つでもある企業組合制度等の普及のためのセミナーを開催。</p> <p>2 働き方改革推進支援事業 中小企業等が自社の将来像や経営課題、それをふまえた求人像や職場環境を見つめ直すため、県内高等教育機関の留学生などの高度外国人材、地域内外の若者・女性・シニアといった多様な人材や、企業の中核的な役割を果たす中核人材など、中小企業が必要とする人材と中小企業との適切なマッチング環境の構築から確保・定着まで支援を行う。 《取組目標》① セミナーの開催 全6回 ② 伴走型支援 ・経営課題の克服に向けた支援 10社 ③ 人材確保に向けた取組 ・企業の魅力発信ガイドブック作成 ④ 好事例の収集、普及啓発 ・企業と学生（留学生含む）との交流会等 ・機関紙・HPでの事例紹介</p>

2 岩手県商工会連合会

時 期	内 容
9月～10月頃	県内の女性部を4ブロックに分け、地区ごとに研修事業を行い女性部員の効果的な資質向上を図る。
年間	働き方改革につながる専門家による個別支援
8月～9月	創業起業家や新分野進出を目指す第二創業希望者等の掘り起しや育成のため、県内各地から受講可能なオンライン創業セミナーの開催

3 一般社団法人岩手経済同友会

時 期	内 容
4 月 24 日（水）	4 月例会において、いわて女性活躍エグゼクティブアドバイザーで三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社 執行役員 主席研究員の矢島洋子氏による講演を実施した。 演題は「ダイバーシティ推進と女性活躍～企業に求められる取り組み」で会員が理解を深めた。
8 月 30 日（金）	「岩手経済戦略会議 2024」を人口減少をテーマに開催することになっているが、その人口減対策の鍵となる女性の定着のためには女性活躍は大切と考えている。会議では講演やパネルディスカッションで認識を新たにする。

4 一般社団法人岩手県経営者協会

時 期	内 容
5 月 16 日（木）	1 会員向けセミナー研修会を開催＜拡充＞ 「人事・労務が知っておくべき基本的な法律知識」 ・子育て・介護等と仕事の両立～休暇あれこれ：労働基準法、育児介護休業法、就業規則～ 6 月 13 日（木）「すぐに役立つ社会保険、労働保険の実務とポイント」 ・育児休業に伴う手続き、出産・育児休業、出産育児一時金、出産手当、産前産後・育児休業期間中の保険料免除等 1 月 24 日（金）（予定）「今求められる管理能力を学ぶ」 ・マネジメントに求められるコミュニケーション能力や相談が増加しているハラスメント対応、未然防止方法等を女性管理 社目線で学ぶ。 2 月（予定）「育児と介護を両立する職場づくり」 ・実務担当者向けに、女性活躍の優良事例等を紹介するケーススタディを実施。 （働き方改革推進支援センターから講師派遣）
6 月 13 日（木）	
1 月 24 日（金）（予定）	
2 月（予定）	
7 月 22 日（月）	
	2 経営トップ層向け講演会を開催《拡充》 「労働時間法制をめぐる法的留意点と実務対応」 ・最近の裁判例等を踏まえ、企業が取り組むべき適切な労働時間管理、多様な労働時間制度の活用等について、女性活躍の視 点を含む法的観点から解説してもらう。 講師：三島法律事務所 弁護士 真田 昌行 氏（経営法曹会議所属弁護士 仙台市）

5 岩手県中小企業家同友会

時 期	内 容
毎月1回開催	<p>岩手県中小企業家同友会女性部会 ツキイチ 144 大学</p> <p>4月 「役割と使命を果たし愛される企業を目指して」 株式会社宮古ドライビングスクール 常務取締役 堤 由紀氏</p> <p>5月 「Chat G T P を活用した業務効率化のコツ」 株式会社ホップス 代表取締役 工藤 昌代氏</p> <p>6月 「岩手の女性経営者と一緒に大阪に行きましょう！」 (女性経営者全国交流会)</p> <p>7月 「誰もが輝くコミュニケーションの秘訣」 フリーアナウンサー 村井 由紀子氏</p> <p>8月 「耕作放棄地の再生を通じた地域活性化 新たなワイナリーの挑戦」 株式会社KOTOワイン盛岡 代表取締役 吉田 千尋氏</p> <p>9月 「住民が本当に住みたい町 人を呼び込む住田町へ」 (社) SUMICA 代表理事 (有) 村建塗装代表取締役 村上 健也氏</p> <p>10月 「食材や人と地域を繋げる 食業界のフレイマー」 若葉町惣菜店 代表 佐々木 朋美 氏</p> <p>11月 「中小企業で実践できる人材採用・人材定着の手法」 グローバルマーケティング株式会社 代表取締役 今井進太郎 氏</p> <p>12月 「幹部の本気度が会社を変える ～共に学ぶ大切さ～」 株式会社太陽産業 代表取締役 藤井 千雪氏</p> <p>1月 「パーソナルカラー診断でもっと輝く自分らしさ」 パーソナルスタイル Luce イメージコンサルタント 高橋 真澄氏</p> <p>2月 FREE TALK</p> <p>3月 「相思相愛・究極の顧客起点マーケティング」 株式会社Ellen Branding Labo 代表取締役 池田 江里氏</p>




6 一般社団法人岩手県銀行協会

時 期	内 容
2022 年度から 3 か 年計画 (最終年度)	<p>○役席者の新規登用女性割合を 30 %以上とする。 (直近：45 %) ※2023 年度は目標クリアしているが、人事案件であり流動的な面もあることから安定的に 30 %を目指す。</p> <p>【施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性管理職と若手女性行員の啓発セミナー、アンコンシャス・バイアス・マネジメント研修の実施 ・リスクリング支援体制の整備 ・育児休業支援セミナー(復職に向けて) <p>○男性行員の育児休業等取得率を 80 %以上とする。 (直近：100 %) ※ 2023 年度で目標クリアしており定着化を目指す。</p> <p>【施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育児休業等相談窓口の設置 ・啓蒙ニュースの発行
通年	<p>○女性の再雇用制度(含む地銀人材バンク)</p> <p>○キャリア形成意識を醸成するための研修会</p> <p>○女性による女性の経営者・起業のサポート (ゼミナー・訪問コンサル)</p>

7 岩手県消防長会

時 期	内 容
7 月上旬	【盛岡地区広域消防組合消防本部】 ・ハラスメント防止指導者養成研修に職員を派遣予定
年度内	【宮古地区広域行政組合消防本部】 ・女性専用施設の整備を進め、管内全所属に女性職員が勤務できる環境とする。
6 月～8 月	【釜石大槌地区行政事務組合消防本部】 ・当消防本部採用試験に係るポスターに当消防本部で活躍する女性消防士 3 名を採用し、女性消防吏員の募集を図る。
7 月 28 日	・公務員合同説明会（主催 自衛隊） 参加団体 釜石市役所・大槌町役場・釜石海上保安部 自衛隊・釜石大槌地区行政事務組合消防本部 ※説明会において、当消防本部の女性の活躍について紹介し、消防における女性活躍の推進を図る。
随時	【奥州金ヶ崎行政事務組合消防本部】 ・採用試験受験者数増加の方策として、管内高等学校等訪問し、職員募集の説明及び活躍推進に係る P R 予定
今年度中	【大船渡地区消防組合消防本部】 ・育児休業等長期の休暇を取得し、復帰する職員を対象とした復帰支援プログラムの策定
7 月 9 ～11 日のうちいずれか 1 日	【二戸地区広域行政事務組合消防本部】 ・総務省消防庁「女性消防吏員活躍推進アドバイザー制度」を活用した研修会を開催予定。

8 特定非営利活動法人参画プランニング・いわて（もりおか女性センター）

時 期	内 容
5 月～3 月 (月 1 回)	 <p>「困難を抱える女性の支援にかかわる法律」（女性支援新法）にかかり、女性の孤立・孤独状態を解消し活躍を促進するための居場所を開設。</p>

9 岩手労働局

時 期	内 容
通年	<p>育児・介護休業法及び次世代育成支援対策推進法の改正にかかる周知等 令和 6 年 5 月に育児・介護休業法及び次世代育成支援対策推進法が改正され、令和 7 年 4 月 1 日から段階的に施行されます。</p> <p>《改正の概要》</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 子の年齢に応じた柔軟な働き方を実現するための措置の拡充 2. 育児休業の取得状況の公表義務の拡大や次世代育成支援対策の推進・強化 3. 介護離職防止のための仕事と介護の両立支援制度の強化等